

パルナソスホールが1年ぶりにリニューアルオープンします



全面的な改修が終了。11月には記念演奏会も

パルナソスホールが大規模改修工事を終え、11月から運営を再開します。

市立姫路高等学校の施設として1989年に開館してから約30年。電気および機械設備、内装の仕上げ材がすべて新しくなったほか、2階にトイレを新設。ホールの座席もすべて張り替えたほか、舞台も全面を張り替え。ホールとホワイエの天井は、耐震化のため吊り天井から剛天井へと改修されました。高い評価を受けているホールの音響性能についても、音響コンサルタントの指導のもと、従来と同じレベルを再現しています。

純国産のパイプオルガンをシンボルとした音楽専用ホールとして、開館以来「交響詩ひめじ」合唱コンクールやパルナソス音楽コンクールの実施、オルガンやチェンバロなどによるバロック音楽、室内楽のコンサートなど、さまざまな音楽公演や育成普及事業などを行ってきました。リニューアルオープン直後の11月8日(木)には、室内楽演奏会「グラドゥス・アド・パルナッスム (パルナソス山への道)」を開催。2001年度から実施している密度の濃いクリニック「上田晴子ピアノスクール『マスタークラス』」の講師を務める上田晴子さんをはじめとする関西出身の名手が出演します。

続いて11月10日(土)にはリニューアル記念「パルナソス朝のハーモニー No.209『パルナソス・ルネサンス』」を開催。姫路市在住の音楽家・林 裕美子さんら5名の演奏家と4つの合唱団が出演します。

来年1月にはN響メンバーによる室内楽演奏会を、2月には「交響詩ひめじ」合唱コンクールを、その前日には財団芸術監督・池辺晋一郎さんによるワークショップも実施。3月の「交響詩ひめじ」演奏会では池辺さんの指揮による関西フィルハーモニー管弦楽団と受賞団体の合唱の共演をお届けします。



室内楽演奏会 「グラドゥス・アド・パルナッスム (パルナソス山への道)」



上田晴子と関西出身の名手たち

プログラムノ

- ドビュッシー：子供の領分
- メンデルスゾーン：無言歌 より
- サン＝サーンス：序奏とロンド・カプリッチオーソ
- 黛 敏郎：BUNRAKU
- ドヴォルザーク：ピアノ四重奏曲 第2番 変ホ長調 作品87



玉井菜採 (ヴァイオリン) 馬淵昌子 (ヴィオラ) 河野文昭 (チェロ) 上田晴子 (ピアノ)

11月8日(木) 18:30～／パルナソスホール／
一般 3,000円、高校生以下 1,500円(全席指定)
※未就学児の入場はご遠慮ください。

パルナソス朝のハーモニー



No.209 リニューアル記念 「パルナソス・ルネサンス」

出演／林 裕美子(ソプラノ)、水野奈美(チェロ)、小樽由布子(オルガン)、小川裕雅(ティンパニ)、合唱：合唱団「響」、仁川混声合唱団、市立広嶺中学校、市立灘中学校、中村展子(ピアノ)

プログラムノ池辺晋一郎：交響詩ひめじ 他



林 裕美子 (ソプラノ) 水野奈美 (チェロ) 小樽由布子 (オルガン) 小川裕雅 (ティンパニ)

11月10日(土) 10:30～／パルナソスホール／
一般 500円、高校生以下 無料(全自由席)
※前売券の販売はありません(当日券のみ)。
※友の会会員は会員証の提示でご入場いただけます。
※3才未満の入場はご遠慮ください。